

日本獣医再生医療学会 第9回年次大会 プログラム

2014年3月2日(日) 於 マイドーム大阪 8F 第一・第二会議室

キーノート・スピーチ 9:30-9:45

岸上 義弘 (日本獣医再生医療学会 会長, 岸上獣医科病院)

特別講演 9:45-10:35

1. 「再生医療本格化のための細胞シート工学」

清水 達也 (東京女子医科大学 先端生命医科学研究所)

コーヒープレイク 10:35-10:45

講演 10:45-11:25

2. 「イヌ・ネコiPS細胞の作製の試みと今後の展望」

鳩谷 晋吾 (大阪府立大学大学院 生命環境科学研究科 細胞病態学教室)

日本獣医再生医療学会 総会 11:25-12:00

3. 「学会方針について」

岸上 義弘 (日本獣医再生医療学会)

ランチ休憩 12:00-13:00

セッション1：免疫細胞療法

活性化リンパ球療法 基調講演 13:00-13:20

4. 「プライマリケア病院における活性化リンパ球療法の役割と今後」

牛草 貴博 (関内どうぶつクリニック)

症例報告 13:20- 14:05

5. 「LGLリンパ腫の猫にCAT療法と化学療法を併用し、26ヶ月間生存している一例について」

津山悠、田中啓之、中村孝行、牛草貴博 (関内どうぶつクリニック)

6. 「組織球性肉腫が疑われた猫にCATを実施した1例」

麻生暁秀、大杉真由子、田内利樹、神尾知佐子、安保美乃里、豊川剛
(アニマルケアホスピタル・アロハ)

7. 「犬口腔内メラノーマStageIVに対して低用量カルボプラチンと活性化リンパ球療法の併用を行った1例」

永松航太、永松亮一 (永松動物病院)

樹状細胞療法 基調講演 14:05-14:25

8. 「樹状細胞療法」

伊藤 宏泰 (かも動物病院)

症例報告 14:25-14:55

9. 「口腔内に発生した悪性黒色腫 StageⅣに対して、樹状細胞を用いた免疫療法と放射線療法等を併用した1例」

今本 成樹 (新庄動物病院、大阪府大 大学院 生命環境科学研究科 細胞病態学教室)

10. 「膣に発生した巨大な多発性線維腫に対して樹状細胞療法により手術可能となった犬の1例」

鳥生 淳一朗 (とりう動物病院)

コーヒブレイク 14:55-15:10

セッション2：間葉系幹細胞

脊髄疾患 基調講演 15:10-15:30

11. 「私にとっての脊髄再生」

岸上 義弘 (岸上獣医科病院)

症例報告 15:30-16:15

12. 「間葉系幹細胞移植を適用した脊髄損傷臨床例について」

田中巧一、竹林秀治、古瀬拓、田中華枝、田中時枝 (ホサナ動物病院、田中獣医科病院)

13. 「脂肪由来間葉系幹細胞により改善が認められた椎間板ヘルニアの犬の一例」

井上 快、中村泰治 (小滝橋動物病院)

14. 「骨髄幹細胞治療を実施した脊髄梗塞の犬の1例」

重本 仁 (王子ペットクリニック)

内科系疾患・自己免疫疾患 基調講演 16:15-16:35

15. 「内科的疾患に対する間葉系幹細胞療法の実施」

横山 篤司 (さくら動物病院、長野どうぶつ眼科センター)

症例報告 16:35-16:50

16. 「脂肪由来間葉系幹細胞による治療が奏功した慢性腎臓病の犬の一例」

井上 快、中村泰治 (小滝橋動物病院)

総括 16:50-17:00 懇親会 17:30- 於 レストランマイドーム